

令和2年度博物館資料利用状況 (R2.4.1～R3.3.31)

特別利用 計 13 件 45 点

令和3年4月1日

No.	資料名	数量	利用の方法・目的	申請者	許可日	申請区分		特別利用料	成果物の確認	
						申請区分	申請区分			
1	画像(真珠挿核作業)	6	画像をPRイベントで展示	愛媛県農林水産部	R2.4.30	公共法人	非営利	—	—	イベント中止により利用中止
2	動画(おうちでやってみよう! おもしろサイエンス)	2	テレビ放映、Youtubeに掲載	名古屋テレビ放送(株)	R2.5.7	株式会社	営利	博物館の広報に関し効果があると認められるため免除(博物館管理規則第4条1項)	確認済	5/12 情報番組「ドデスカ!」で放映有
3	画像(小川正孝関連資料)	8	刊行物「松山百点」に掲載	(株)エス・ピー・シー	R2.8.6	株式会社	営利	博物館の広報に関し効果があると認められるため免除(博物館管理規則第4条1項)	確認済	刊行物「松山百点 vol.334」の提出有
4	画像(水車と発電機)	1	テレビ放映、フジテレビオンデマンドにて配信	(株)ジェイ・キャスト	R2.9.29	株式会社	営利	博物館の広報に関し効果があると認められるため免除(博物館管理規則第4条1項)	確認済	10/9 BSフジ「ESPRIT JAPON」で放映有
5	画像(ストロマトライト)	1	刊行物「地球環境学入門 第3版」に掲載	(株)講談社サイエンティフィック	R2.10.29	株式会社	営利	自然史に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のため免除(博物館管理規則第4条1項)	確認済	刊行物「地球環境学入門 第3版」の提出有
6	画像(モルフォチョウ羽断面図解ほか)	2	歯科専門情報メディアに掲載	(株)トクヤマデンタル	R2.10.29	株式会社	営利	科学技術に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のため免除(博物館管理規則第4条1項)	確認済	メディア「Doctor book academy」に掲載有
7	ニホンカワウソ剥製・骨格標本	2	閲覧・撮影し学術研究に活用	北里大学医学部	R2.10.30	学校法人	非営利	—	—	研究に活用中
8	画像(ツガザクラ)	1	刊行物「新居浜市の歴史(仮)」等に掲載	新居浜市	R3.2.4	公共法人	非営利	—	—	刊行物は2021年4月提出予定
9	画像(まき網漁業模式図)	1	刊行物「ふるさとのからしと産業18」に掲載	愛媛県スポーツ・文化部	R3.2.18	公共法人	非営利	—	確認済	刊行物「ふるさとのからしと産業18」の提出有
10	画像(高山植物アケボノツツジほか)	11	刊行物「新居浜の文化財」に掲載	新居浜市教育委員会	R3.2.24	公共法人	非営利	—	—	刊行物は2021年6月発行予定
11	画像(陸中産ライチョウ剥製ほか)	2	新聞記事に掲載	(株)岩手日報社	R3.3.3	株式会社	営利	自然史に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のため免除(博物館管理規則第4条1項)	—	記事は2021年4月掲載予定
12	画像(ニホンカワウソ剥製・ライチョウ剥製)	4	新聞記事及びサイト「YOMIURI ONLINE」に掲載	(株)読売新聞東京本社	R3.3.4	株式会社	営利	自然史に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のため免除(博物館管理規則第4条1項)	確認済	3/5新聞記事「希少な剥製 校内から続々」に掲載有
13	画像(シントウトガリネズミ剥製・ニホンオオカミ頭骨)	4	特別展関連教育普及冊子に掲載	面河山岳博物館	R3.3.18	公共法人	非営利	—	—	刊行物は2021年4月提出予定

館外貸出 計 7 件 119 点

No.	資料名	数量	貸出し期間及び目的	申請者	許可日	館外貸出の効果の検証	
						検証済	検証済
1	エレメンタッチ、扇子型周期表ほか	9	R2.4.16～R2.6.10 春季企画展「みんな元素でできている」に展示	柏崎市立博物館	R2.4.16	検証済	企画展の入場者数は、8,438人。元素を通して身近な暮らしやモノに対する新しい発見や理解につながる良い機会になったため、資料貸し出しの効果はあったと考えられる。
2	エレメンタッチ、扇子型周期表ほか	9	R2.4.16～R2.9.5 春季企画展「みんな元素でできている」に展示	柏崎市立博物館	R2.6.1	検証済	同上
3	岩石標本(エクロジャイト)、鉱物標本(輝安鉱)	2	R2.7.28～R2.8.26 宇和島自然科学教室創立 60周年記念展示「宇和島地域の化石展」に展示	宇和島市教育委員会 文化・スポーツ課	R2.7.16	検証済	「県の石」としてエクロジャイト(岩石)と輝安鉱(鉱物)を展示し、輝安鉱の結晶の形状などに関心を持つ方が多かった。特に教育関係者の関心が高く、貸し出した当館の実物資料により一層理解が深まったと考えられる。
4	化石標本(ナウマンゾウ脊椎ほか)ほか	13	R2.9.2～R2.11.13 テーマ展 「伊予市高見 I 遺跡と曾於時代」に展示	愛媛県歴史文化博物館	R2.8.8	検証済	テーマ展の入場者数は、4,954人。愛媛県の旧石器時代の遺跡に関する展示であり、当館の化石標本の展示により当時の自然環境について理解が深まったと考えられる。
5	哺乳類標本(キツネ・タヌキ・イタチほか)	38	R2.9.2～R2.12.10 特別展「けものがたり」に展示	面河山岳博物館	R2.8.26	検証済	期間中に入館者数は、4,154人。愛媛県から確認されている陸生哺乳類53種について姿や生態、分布を紹介する展示であり、標本類の貸出しにより愛媛の自然への興味と環境保全への理解が深まったと考えられる。
6	ニホンカワウソ剥製・加工品、ニホンオオカミ頭骨	3	R2.9.29～R2.12.10 特別展「けものがたり」に展示	面河山岳博物館	R2.9.29	検証済	同上
7	別子銅山東平写真パネル・銅鉱石・くじゃく石	45	R2.12.7～R2.12.22 ミニ文化祭「東平の暮らし展」に展示	新居浜南高等学校	R2.12.3	検証済	展示ブースの観覧者は、生徒、保護者、教職員の計35人。高校生の視点から別子銅山・東平の暮らしと仕事について再構成して紹介し好評だったため、教育普及・啓発に効果があったと考えられる。